

ヘーベル パワーボード (ALC薄形パネル) 塗装仕上げの注意点

WEB用編集版

～本資料について～

元請様、塗装専門業者様のお陰をもちまして、ヘーベルパワーボードは全国の多くの木造住宅でご使用いただいております。また品質確保にもご協力いただいていること、ここに厚く御礼申し上げます。

さて住宅業界では国や関係団体の施策もあり、高品質、高耐久へのニーズが益々高まりつつありますが、ご承知のように、ALC薄形パネル（厚さ 37mm）であるヘーベルパワーボード（以下、パワーボードと略記します。）は、その製品品質を長期にわたって維持するには、施工現場での塗装品質の確保や管理が重要となります。

弊社においてもパワーボード純正塗料を種々販売させていただいております。弊社取扱店への施工指導にも努めておりますが、元請様が塗装専門業者様に市販の塗料を発注されるケースが多いのが現状です。

このたび、パワーボード（ALC薄形パネル）の塗装仕上げの注意点について、上記を含めてまとめましたので、本冊子をご確認いただき、より一層の品質確保にお役立ていただくようお願い申し上げます。

平成25年3月1日
旭化成建材 株式会社
住建技術部

■ パワーボードを正しくお使いいただくために

パワーボードは外壁材として適応した仕上げが必要です。

パワーボード（ALC薄形パネル）は軽量・断熱・不燃・耐火など、優れた特長をもった建築材料ですが反面、表面強度が小さい・欠けやすい・吸水性が大きいなどのマイナス面も併せもっています。パワーボードを正しくお使いいただくためには、外壁材としての要求に応じた材料・工法による仕上げが必要で、不適切な場合は漏水およびパワーボードの耐久性低下の原因となったり、寒冷地では凍害の原因となります。

- ・パワーボード（ALC）は吸水しやすい材料ですので、耐久性を維持するために防水性のある仕上げが必要です。塗装材の誤った選定や施工不良等により防水性が極端に悪い場合、雨水による吸水、乾燥による放湿の繰り返し（ALC基材の膨張収縮）によりパネルにひび割れ等が生じる恐れもあります。
- ・塗装仕上げをする場合は、JASS23-2006（吹付け工事）による下地処理（調整）が必要です。
- ・パワーボード（ALC）は表面強度が小さいため、左官仕上げ、タイル張りなどの重い仕上げは適しません。

建物の耐久性を高めるためにパワーボードのメンテナンスが必要です。

建物の機能と美観を永く保持するために、適切な塗装仕上げ材の選定およびその耐久性能に見合った期間での診断とメンテナンスが必要です。維持管理が不十分な場合、パワーボードの劣化を早めることになり建物の機能を阻害します。

■ パワーボードに適した塗装材の種類（品種）

塗装材の種類（品質）は、防水性能を確保するため、住宅瑕疵担保履行法の責任保険法人がその「設計施工基準」でALCパネルの仕上げとして規定している品種があります。現在では義務化されているこの保険の適用を受けるには、まずこの品種の中から選定する必要がありますが、この品種以外でも一部特別に認められた品種もあります。ただし、パワーボードとの適合性は、防水性のみでなく種々検討する必要がありますので、これらを考慮のうえ当社が推奨する品種を含めて以下に説明いたします。

ALCに必要な塗装材の種類と適合性

| 区分 | 種類 | 呼び名 | 一般名 | 当社推奨 |
|--------------------------------------------|-------------------------------------------|------------|---------|-------------|
| 3条確認による 特認品種 | J I S A 6 9 0 9 ²⁰¹⁰ （建築用仕上塗材） | | | |
| | 薄付仕上塗材 | 外装薄塗材E | アクリルリシン | |
| | | 可とう形外装薄塗材E | 弾性リシン | |
| 外装薄塗材S | | 溶液リシン | | |
| 住宅瑕疵担保 責任保険法人の 「設計施工基準」 規定品種 | 薄付仕上塗材 | 防水形外装薄塗材E | 単層弾性 | |
| | 厚付仕上塗材 | 外装厚塗材E | 樹脂スタッコ | |
| | | 複層仕上塗材 | 複層塗材CE | セメント系吹付けタイル |
| | 可とう形複層塗材CE | | | ○ |
| | 防水形複層塗材CE | | | |
| | 複層塗材Si | | シリカタイル | ○ |
| | 複層塗材E | | アクリルタイル | ○ |
| 防水形複層塗材E | 弾性タイル | | | |
| J I S A 6 0 2 1 ²⁰⁰⁶ （建築用塗膜防水材） | | | | |
| | 外壁用塗膜防水材（アクリルゴム系） | | | |

- ・上表に示す薄付仕上塗材、厚付仕上塗材、複層仕上塗材、外壁用塗膜防水材等の計9品種が住宅瑕疵担保責任保険法人の「設計施工基準」で、防水性が高いとして規定された品種です。
- ・上記品種以外で、ユーザー様のニーズの高い（通称リシンと呼ばれる）薄付仕上塗材3品種については、ALC協会より個別の責任保険法人4社（住宅保証機構（株）、（株）住宅あんしん保証、（株）日本住宅保証検査機構（通称JIO）、（株）ハウスジーメン）に特認（3条確認）を受けています。

この品種を採用するには、原則として「3条確認書」の提出が必要ですが、確認書にはその前提として（ALCに本来必要な）下地処理（調整）を確実に行うことが明記されていますので、ご注意ください。「3条確認書」は当社又はALC協会のホームページよりダウンロードできます。

- ・防水性以外についてもパワーボードとの適正を考慮した当社推奨品種は上表の4品種で、なかでも当社の純正塗料はすべて「複層塗材E」同等品質であり、とくにお奨めできる品種です。品種選定の判断材料あるいは注意事項としては下記も参照ください。

- 1) 薄付仕上塗材は、防水性と意匠性を確保するため十分な下地処理が、また防水性の低下が比較的早い
ため維持管理に注意が必要です。
- 2) 防水形の塗材（呼び名に防水形とつくもの）は、透湿性が低いため室内側からの湿気の影響を受けやすく、塗膜膨れなどの恐れがあります。パワーボードを通気構法とするか、室内側の防湿処理に注意
ください。
- 3) 厚付仕上塗材は目地シーリングの上に厚塗りをしないでください。塗膜ひび割れの恐れがあります。

■ 下地処理（調整）について

JASS 23（日本建築学会 建築工事標準仕様書「吹付け工事」）の3節 下地の項目で、ALCパネルは現場打ちコンクリートやプレキャストコンクリート部材と異なり、表面強度が小さく、粗面なため、下地調整塗材しごき塗りなどの補強が必要とされています。

下地処理（調整）とは塗膜に要求されている性能や所定の仕上がり状態などを確保するために、塗仕上げの工程前に実施されるもので、下地調整塗材は、仕上塗材の付着性の確保やALCパネル、軽量コンクリート、ブロックなどの多孔質下地の目つぶし、平滑化などを主な目的として、その品質はJIS A 6916⁻²⁰⁰⁰（建築用下地調整塗材）に規定されています。

ALCパネル面はセメント系下地調整塗材または下地調整塗材Eを、一般的に0.5～1mm程度の塗厚で塗るものとされていますが、現在ではこの下地調整塗材（フィラー）といわゆる下塗材（シーラー）を兼ねた合成樹脂エマルジョン塗料が市販されており、これを用いるのが一般的です。

■ パワーボードの標準塗装仕様・工程例

パワーボードの塗装として汎用される複層塗材E（アクリルタイル）を例にとりますと、仕上塗材製造者（塗料メーカー）の仕様書（塗装工程表）が下表のように示されている場合がほとんどです。

| 工程 | 製品（塗料）名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具（圧力 Mpa） | 工程間隔（時間） |
|----|---------|-----------------------|----------|----------------------|----------|
| 下塗 | 〇〇シーラー | 0.15～0.2 | 無希釈 | エアスガソ（10～15） | 0.5～1 |
| 中塗 | 〇〇コート主材 | 1.0～1.2 | 清水 2～4 | タイルガン口径 6mm（0.6～0.8） | 12以上 |
| 上塗 | 〇〇コート上塗 | 0.3～0.4 | 清水 10～15 | エアスガソ（10～15） | 24以上 |

このような場合の下塗は、一般にコンクリートやモルタル下地等を想定し、接着増強を目的とし塗布量も少ないシーラーのみのため、ALC下地に必要な下地処理（調整）が考慮されていません。これらの前工程として下地調整塗材を塗布するか、シーラーと下地調整機能を併せ持った（一般的に1kg/m²前後の塗布量が必要な）下塗材に仕様変更する必要があります。正しい例を下表で参照ください。

| 工程 | 製品（塗料）名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具（圧力 Mpa） | 工程間隔（時間） |
|----|---------|-----------------------|----------|----------------------|----------|
| 下塗 | 〇〇コート下塗 | 1.1～1.2 | 8～12 | リジガン口径 6mm（0.6～0.8） | 3～4 |
| 中塗 | 〇〇コート主材 | 1.0～1.2 | 清水 2～4 | タイルガン口径 6mm（0.6～0.8） | 12以上 |
| 上塗 | 〇〇コート上塗 | 0.3～0.4 | 清水 10～15 | エアスガソ（10～15） | 24以上 |

なお上記で引用したJISやJASSは主に品質、性能確保を主眼としていますが、下地処理（調整）およびしごき工程の有無は、パワーボード外壁面の美観、意匠性にも大きく影響します。

パワーボードに比較的汎用されている市販塗料メーカー3社に、上記を考慮のうえALC向け仕様書を代表品種について作成いただいたものを添付資料としました。商品採用の場合は必ずご確認ください。

* 添付資料の内容についての詳細、不明点等は、塗料メーカー各社に直にお問い合わせください。

なお当社でもパワーボード専用の塗装材として、各種性能や表面のテクスチャー等、多彩な特長をもった純正塗料を販売しています。夫々下塗材から上塗材まで一貫した製品構成で、下地調整塗材等を別途に選定する必要がありません。詳しくはカタログ、色見本帳などを参照ください。

■ 10年保証と下地処理（調整）

当社では元請様の要望に応じて10年の製品保証書および取扱店と連名で工事保証書を発行しておりますが、冒頭でも記載のように、塗装材の誤った選定や施工不良等で防水性が極端に悪い場合、雨水による吸水、乾燥による放湿の繰り返し（ALC基材の膨張収縮）でパネルにひび割れ等が生じる恐れもあります。そのため、この10年保証の前提として、純正塗料でない市販塗料による外装仕上げで、塗料メーカー指定の下地処理（調整）や防水処理が施されていない場合を新たに免責事項に追加させていただきました（平成24年10月保証書発行分より）。ご理解をお願いいたします。

■ 下地処理の有無による防水性能の差

仕上塗材の防水性は、JIS A 6909（建築用仕上塗材）で「透水性」としてその試験方法や規格値が品種ごとに規定されています。例えば外装薄塗材E（アクリルリシン）ではA法、複層塗材E（アクリルタイル）の場合はB法と、試験方法も規格値も異なりますが、ここでは便宜性を優先させてB法で統一します。実際にALCに市販塗料を塗装したサンプル事例について、JISの透水性B法で試験した結果を以下に示します。（単位：ml/24hr）

◆外装薄塗材E（アクリルリシン）

| | A | B |
|----------|------|--------|
| a 下地処理なし | 2.03 | 5以上 |
| b 下地処理あり | 1.2 | 0.8 |
| a / b | 1.7 | 6.25以上 |

◆可とう形外装薄塗材E（弾性リシン）

| | A | B | C | D |
|----------|-------|------|------|-------|
| a 下地処理なし | 5以上 | 3.65 | 5.78 | 5以上 |
| b 下地処理あり | 3.1 | 1.37 | 2.12 | 1.2 |
| a / b | 1.6以上 | 2.7 | 2.7 | 4.2以上 |

◆複層塗材E（アクリルタイル）

| | A | B | C | D |
|----------|------|------|-------|------|
| a 下地処理なし | 1.27 | 9.13 | 20.62 | 5以上 |
| b 下地処理あり | 0.3 | 1.15 | 0.92 | 0.2 |
| a / b | 4.2 | 7.9 | 22.4 | 25以上 |

◆その他

| | A | B | C |
|----------|-----|------|------|
| a 下地処理なし | 0.7 | 1.15 | 0.92 |
| b 下地処理あり | 0.7 | 1.07 | 0.7 |
| a / b | 1 | 1.1 | 1.3 |

注）「5以上」は、試験委託先による測定方法の違いで、透水量が5mlの目盛を超えた場合にそれ以上の測定をしなかったもの。

上表に示すように、下地処理がない場合は、ある場合に比べ、代表的な外装薄塗材E又は可とう形薄塗材E（リシン、弾性リシン）の場合で1.6～6.25倍以上、複層塗材E（アクリルタイル）の場合で4～25倍以上も吸水しました。とくにアクリルタイルでは下地処理の効果が明確です。

* JISではALCよりも吸水しにくいフレキシブル板を基材に使用すること、品種により試験方法、規格値が異なるため、JIS規格との比較、判定は意味がないことにご注意ください。

■ 下地処理（調整）の施工要領

最後に、次頁の添付資料にて、パワーボードの下地処理（調整）についての一般的要領および注意点についてご説明します。別途、動画によるDVDもご用意していますので、あわせて参照ください。



ALC塗装の注意点 ～下地処理(調整)の施工要領～

■はじめに

ALCの塗装において、下地処理(調整)が十分行われないことが原因で、防水性が問題となる事例が一部で見られます。以下の施工要領をご参照頂き、施工技能者様へご伝達頂きますよう、宜しくお願い致します。

注) 下地処理の方法、手順、塗装具等を本書で拘束するものではありません。他の施工方法とする場合は、本書の主旨をご理解いただき施工品質の確保を主眼とした施工に努めていただくようお願いいたします。

■塗装(下地処理)前の確認事項

塗装前に次の項目について確認後、塗装します。

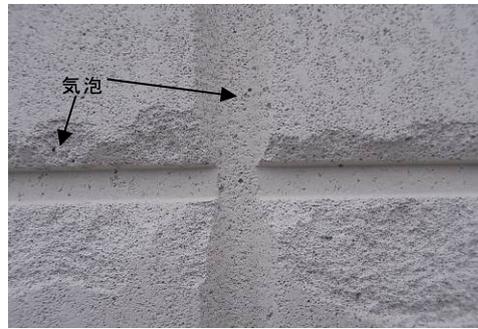
①ALC表面が濡れていないこと。②ALC表面にひび割れ、凹凸部(ネジ部補修不備箇所等)がないこと。③シーリング部分が乾燥・硬化していること。④安全、養生の不備がないこと。

■下地処理(調整)の施工要領と注意点

ALC特有の表面のザラ目や気泡、または小さな凹凸を充填し、パネル表面を平滑に地付けして、上塗材の美観と防水性を確保するため、下地処理(調整)は、以下の要領にて行います。



標準パネル表面ザラ目



デザインパネル(ジーファス)表面の気泡

【標準パネル】

- ① 下地調整材、下塗材をパネルに塗装します。
- ② 5分以内(塗装表面が硬化しない時間)にパネル表面をローラーでしごき作業を行います。1方向のみではなく、縦横2方向行い、ローラー目が目立たないようにします。

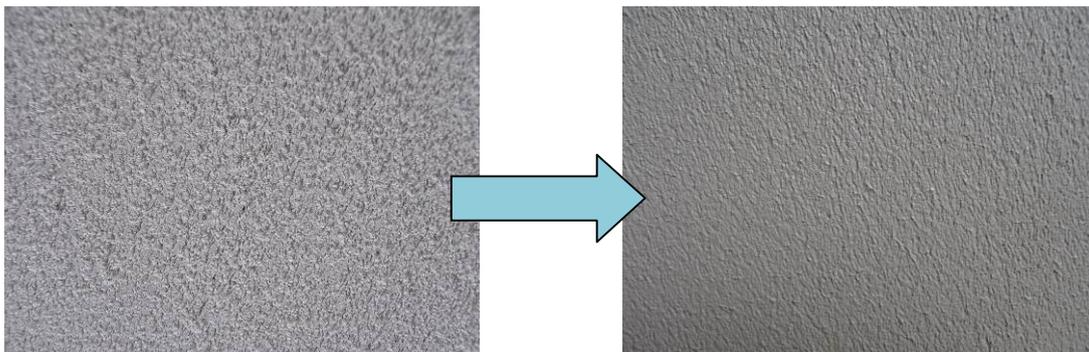


ローラー横方法しごき作業



ローラー縦方向しごき作業

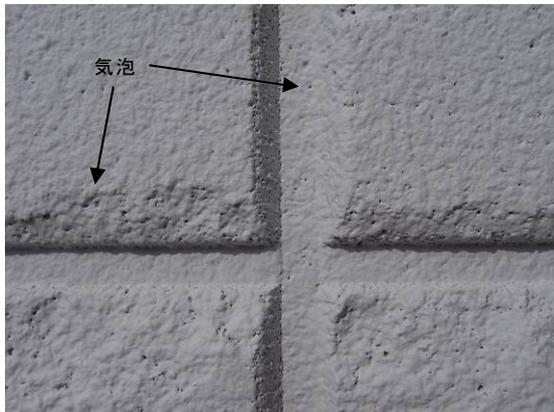
●しごき作業終了後のパネル表面状況



無塗装パネルとしごき後のパネル表面の状態

【デザインパネル】

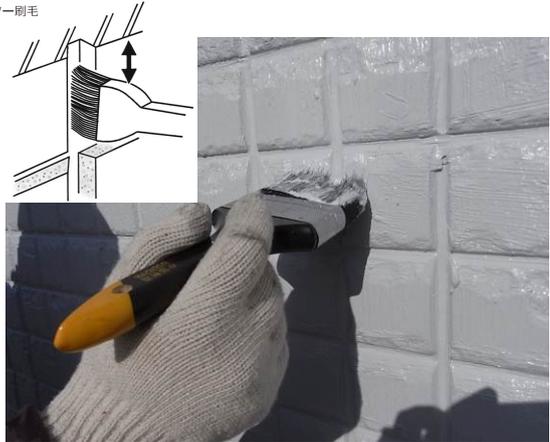
- ① 下地調整材、下塗材をパネルに塗装します。デザインパネルは、はつり部、デザイン溝部に気泡が多く、塗布後も気泡が目立ちます。



塗装後（しごき前）ジーファスパネル。はつり部、目地部に気泡あり。

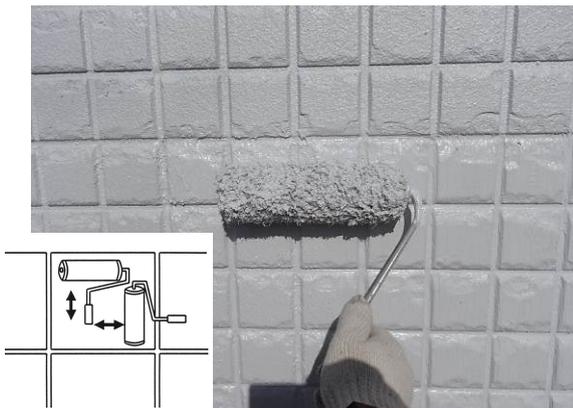
- ② 5分以内（塗装表面が硬化しない時間）にデザイン目地部を刷毛等でしごき作業を行います。

ラスター刷毛



デザイン目地部刷毛しごき作業

- ③ ②で、はみ出した部分とパネル表面をローラーでしごき作業を行います。1方向のみではなく、縦横2方向行き、ローラー目が目立たないようにします。



パネル表面ローラーしごき作業

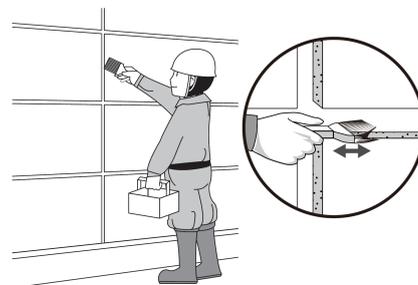
- しごき作業終了後のパネル表面状況



しごき後のジーファスパネル。気泡なし。

【全パネル共通】

- ① シーリング目地部は乾燥が遅く、タレも生じやすいので、塗装後5分以内にラスター刷毛等で下地調整材、下塗材を掃き落とします。



※しごき作業は、下地調整材、下塗材を塗装する場合に行います。

※所要量、その他の作業については、塗料メーカーの施工要領書を参照ください。

旭化成建材株式会社

札幌 011(261)5443

東京 03(3296)3522

仙台 022(223)8171

2013年4月1日

大阪 06(7636)3888

中四国 082(511)5125

福岡 092(526)2105

名古屋 052(212)2251

建材 gallery 東京 0120-787-157

建材 gallery 大阪 0120-297-655

ソフトリシン

■ 製品の特徴

ソフトリシンは特殊アクリルゴムエマルジョンを結合材とした弾性砂壁状吹付材です。

主たる仕上の形状:砂壁状リシン

色の種類:調色対応可能

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|--------|----|------------|------------|-------|
| ソフトリシン | 水系 | JIS A 6909 | 可とう形外装薄塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|---------|------|-------|------|----|------------------|----------|
| SFアンダー | 20kg | シロ | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| ソフトリシン | 20kg | 調色対応可 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具(圧力 Mpa) | 工程間隔(時間)20°C |
|--------------------|---------|-----------------------|---------|------------------------------------------|--------------|
| 1 下地処理 | SFアンダー | 0.8~1.5 (塗回数;1~2) | 清水 0~15 | リシンガン口径 4mm(0.4~0.6) ハケ・ウールローラー・コテ・ヘラ | 3以上 |
| 2 主材塗り (下吹き) | ソフトリシン | 1.0~1.2 | 清水 0~3 | リシンガン口径 4mm(0.4~0.6) | 2以上 |
| 3 主材塗り (上吹き) | ソフトリシン | 0.6~0.8 | 清水 0~3 | リシンガン口径 4mm(0.4~0.6) | 最終養生 24以上 |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

【注意事項】

- ・塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね10年を目安としてください。
- ・外壁の目地シーリング上では、塗膜にひび割れが発生する場合があります。
- ・シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- ・シーリング材については塗料との相性を確認した上でご使用下さい。
- ・ソフトリシンは2回塗りとなっています。主材吹きは2回に分けて下吹きが乾燥してから上吹きを行って下さい。下吹きの乾燥が不十分であると上吹き後に垂れる可能性があります。

エスケー化研株式会社

本社事業本部 072(621)7733

東京 03(3204)6602

札幌 011(784)4000

仙台 022(259)2431

千葉 043(304)0411

埼玉 048(686)2391

横浜 045(820)2400

名古屋 052(561)7712

広島 082(278)4951

福岡 092(629)3427

- ・本仕様書は、旭化成建材(株)の依頼によりエスケー化研(株)で作成したALC向け仕様書です。
- ・詳細につきましては、エスケー化研(株)の各窓口までお問い合わせください。

レナラック

■ 製品の特徴

レナラックは、主材にアクリル樹脂エマルジョンを結合材として用いた吹付材です。

主たる仕上の形状:吹付タイル

色の種類:上塗材は調色対応可

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|-------|----|------------|-------|-------|
| レナラック | 水系 | JIS A 6909 | 複層塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|---------|------|-------|------|----|------------------|----------|
| SFアンダー | 20kg | シロ系 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| レナラック | 20kg | シロ系 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| プリーズコート | 16kg | 調色対応可 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/㎡ | 希釈量% | 塗装器具(圧力 Mpa) | 工程間隔(時間)20°C |
|--------|---------|----------------------|---------|-------------------------------------------|--------------|
| 1 下地処理 | SFアンダー | 0.8~1.5 (塗回数:1~2) | 清水 0~15 | リジガン口径 4mm(0.4~0.6) ハケ・ウールローラー・コテ・ヘラ | 3以上 |
| 2 主材塗り | レナラック | 1.3~1.7 (塗回数:1~2) | 清水 0~5 | タイルガン口径 6.5~10mm(0.4~0.6) | 2以上 |
| 3 上塗り | プリーズコート | 0.30~0.35 (塗回数:2) | 清水 0~15 | エアレススプレー (吐出量:800~1000ml/分) ハケ・ウールローラー | 最終養生 24以上 |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

【注意事項】

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね10年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上では、塗膜にひび割れが発生する場合があります。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- シーリング材については塗料との相性を確認した上でご使用下さい。

エスケー化研株式会社

本社事業本部 072(621)7733

東京 03(3204)6602

札幌 011(784)4000

仙台 022(259)2431

千葉 043(304)0411

埼玉 048(686)2391

横浜 045(820)2400

名古屋 052(561)7712

広島 082(278)4951

福岡 092(629)3427

- 本仕様書は、旭化成建材(株)の依頼によりエスケー化研(株)で作成したALC向け仕様書です。
- 詳細につきましては、エスケー化研(株)の各窓口までお問い合わせください。

セラミエレガンス

■ 製品の特徴

セラミエレガンスは、アクリルシリコン樹脂と天然石、セラミック着色骨材を主成分としていますので、上塗り工程(トップコート)を省きながらも優れた高耐久・高耐候性を発揮する画期的な陶石状装飾仕上塗材です。

主たる仕上の形状 : 吹付け仕上げ・目地仕上げ・ゆず肌状ローラー仕上げ

色の種類 : 標準色 27色

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|-------|----|------------|-------|-------|
| レナラック | 水系 | JIS A 6909 | 複層塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|-----------------|------|-------|------|----|------------------|----------|
| SFアンダー | 20kg | シロ系 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| SKサンド カラーベース | 16kg | 主材 共色 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| セラミエレガンス | 20kg | 調色対応可 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具(圧力 Mpa) | 工程間隔(時間)20℃ |
|--------|-----------------|------------------------|---------|-------------------------------------------|--------------|
| 1 下地処理 | SFアンダー | 0.8~1.5 (塗回数;1~2) | 清水 0~15 | リジガン口径 4mm(0.4~0.6) ハケ・ウールローラー・コテ・ヘラ | 3以上 |
| 2 下塗り | SKサンド カラーベース | 0.20~0.25 (塗回数;1~2) | 清水 5~15 | エアレススプレー (吐出量;800~1000ml/分) ハケ・ウールローラー | 2以上 |
| 3 主材塗り | セラミエレガンス | 2.2~2.4 (塗回数;2) | 清水 0~15 | SKKスパーガン・万能ガン 口径:4~6mm(0.4~0.6) | 最終養生 24以上 |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

【注意事項】

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 10 年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上では、塗膜にひび割れが発生する場合があります。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- シーリング材については塗料との相性を確認した上でご使用下さい。
- セラミエレガンスは2回塗りとなっています。主材吹きは2回に分けて下吹きが乾燥してから上吹きを行って下さい。下吹きの乾燥が不十分であると上吹き後に垂れる可能性があります。

エスケー化研株式会社

本社事業本部 072(621)7733

東京 03(3204)6602

札幌 011(784)4000

仙台 022(259)2431

千葉 043(304)0411

埼玉 048(686)2391

横浜 045(820)2400

名古屋 052(561)7712

広島 082(278)4951

福岡 092(629)3427

- 本仕様書は、旭化成建材(株)の依頼によりエスケー化研(株)で作成したALC向け仕様書です。
- 詳細につきましては、エスケー化研(株)の各窓口までお問い合わせください。

スズカリシン

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする砂壁状吹付材です。

主たる仕上の形状:砂壁状

色の種類:標準色 24 色、及び特注色

■ 塗材の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|--------|----|-----------------|--------|-------|
| スズカリシン | 水系 | JIS A 6909:2003 | 外装薄塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|---------|------|-----------------|------|----|------------------|----------|
| スズカプラサフ | 20kg | (白) | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| スズカリシン | 20kg | 標準色 24 色 特注色 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具(圧力 Mpa) | 工程間隔(時間)23℃ | |
|----|---------|-----------------------|---------|--------------|--------------------------------------|------------|
| 1 | 下地調整 | スズカプラサフ | 0.6~0.8 | 清水 5~15 | リンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ | 3以上 |
| 2 | 上吹き | スズカリシン | 1.1~1.2 | 清水 3~7 | リンガン口径 4~6mm(0.3~0.5) | 最終 24以上 |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- ・塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 5 年~7 年を目安としてください。
- ・外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- ・シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- ・塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフтон弾性リシン

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする砂壁状吹付材(可とう形)です。

主たる仕上の形状:砂壁状

色の種類:標準色 24 色、及び特注色

■ 塗材の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|------------|----|-----------------|------------|-------|
| ラフтон弾性リシン | 水系 | JIS A 6909:2003 | 可とう形外装薄塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|------------|------|-----------------|------|----|------------------|----------|
| スズカブラサフ | 20kg | (白) | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| ラフтон弾性リシン | 20kg | 標準色 24 色 特注色 | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具(圧力 Mpa) | 工程間隔(時間)23℃ | |
|----|---------|-----------------------|-----------|--------------|--------------------------------------|------------|
| 1 | 下地調整 | スズカブラサフ | 0.6~0.8 | 清水 5~15 | リンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ | 3以上 |
| 2 | 上吹き① | ラフтон弾性リシン | 0.75~0.80 | 清水 1~3 | リンガン口径 4~6mm(0.35~0.5) | 2以上 |
| 3 | 上吹き② | ラフтон弾性リシン | 0.75~0.80 | 清水 1~3 | リンガン口径 4~6mm(0.35~0.5) | 最終 24以上 |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 7 年~9 年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

セラビューレ

■ 製品の特徴

アクリルシリコン樹脂を主成分とする単層弾性仕上塗材(ローラー用)です。さざなみ状模様を形成します。

防藻防カビ性に優れています。

主たる仕上の形状:さざなみ状

色の種類:標準色 28色、及び特注色

■ 塗材の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|--------|----|-----------------|-----------|-----------|
| セラビューレ | 水系 | JIS A 6909:2003 | 防水形外装薄塗材E | アクリルシリコン系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|---------|------|----------------|--------------|----|------------------|----------|
| スズカプラサフ | 20kg | (白) | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| セラビューレ | 16kg | 標準色 28色 特注色 | アクリル シリコン | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具(圧力 Mpa) | 工程間隔(時間)23°C | |
|----|---------------|-----------------------|---------|--------------|--------------------------------------|------------|
| 1 | 下地調整 | スズカプラサフ | 0.6~0.8 | 清水 5~15 | リンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ | 3以上 |
| 2 | 上塗① (基層塗り) | セラビューレ | 0.7~0.8 | 清水 0~5 | パターンローラー | 3以上 |
| 3 | 上塗② (模様塗り) | セラビューレ | 0.7~0.8 | 清水 0~5 | パターンローラー | 最終 24以上 |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね9年~11年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフトンジャンボ（上塗材：水性シリコンユニ）

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする複層仕上塗材です。凹凸状模様その他、小柄模様、凸部処理模様も可能です。

上塗材は、アクリルシリコン樹脂を主成分とするつや有り塗料です。

主たる仕上の形状：凹凸状（小柄模様、凸部処理模様も可能）

色の種類：標準色 32 色、及び特注色

上塗材の特徴：臭いが少なく、引火性のない、環境配慮形塗料（低 VOC）で、高光沢の塗膜を形成します。

つや調整（7 分つや・5 分つや・3 分つや）が可能です。

■ 塗材の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|----------|----|-----------------|-------|-------|
| ラフトンジャンボ | 水系 | JIS A 6909:2003 | 複層塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品（塗料）名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|----------|------|-----------------|--------------|----|------------------|----------|
| スズカプラサフ | 20kg | （白） | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| ラフトンジャンボ | 20kg | — | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| 水性シリコンユニ | 16kg | 標準色 32 色 特注色 | アクリル シリコン | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品（塗料）名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具（圧力 Mpa） | 工程間隔（時間）23℃ | |
|----|----------|-----------------------|-----------|--------------|---------------------------------------------------------|-----------------------|
| 1 | 下地調整 | スズカプラサフ | 0.6～0.8 | 清水 5～15 | リンガン口径 4mm（0.3～0.6） ウールローラー・左官ブラシ | 3以上 |
| 2 | 中塗（模様吹き） | ラフトンジャンボ | 1.4～1.6 | 清水 0～3 | タイルガン口径 6.5～8.0mm（0.3～0.6） 万能ガン口径 6.5～8.0mm（0.3～0.6） | 16以上 ※凸部処理は 1以内 |
| | 凸部処理の場合 | — | — | — | カットローラー | 16以上 |
| 3 | 上塗① | 水性シリコンユニ | 0.15～0.20 | 清水 5～15 | エアレス ウールローラー | 3以上 |
| 4 | 上塗② | 水性シリコンユニ | 0.15～0.20 | 清水 5～15 | エアレス ウールローラー | 最終 24以上 |

注）ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗（下地調整）工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 11 年～13 年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありませぬ。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること（ブリード現象）があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフтон弾性ジャンボG (上塗材：エコシリコン)

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする防水形複層仕上塗材です。凹凸状模様の他、凸部処理模様も可能です。

上塗材は、アクリルシリコン樹脂(弾性)を主成分とするつや有り塗料です。

主たる仕上の形状:凹凸状 (凸部処理模様も可能)

色の種類 :標準色 28色、及び特注色

上塗材の特徴 :臭いが少なく、引火性のない、環境配慮形塗料で、高光沢の塗膜を形成します。

■ 塗材の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|--------------|----|-----------------|----------|-------|
| ラフтон弾性ジャンボG | 水系 | JIS A 6909:2003 | 防水形複層塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|--------------|------|----------------|--------------|----|------------------|----------|
| スズカプラサフ | 20kg | (白) | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| ラフтон弾性ジャンボG | 20kg | — | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| エコシリコン | 16kg | 標準色 28色 特注色 | アクリル シリコン | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具(圧力 Mpa) | 工程間隔(時間)23℃ | |
|----|---------------|-----------------------|-----------|--------------|---------------------------------------------------------|-----------------------|
| 1 | 下地調整 | スズカプラサフ | 0.6~0.8 | 清水 5~15 | リンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ | 3以上 |
| 2 | 中塗① (基層吹き) | ラフтон弾性ジャンボG | 1.5~1.8 | 清水 4~6 | タイルガン口径 4.0~6.5mm(0.3~0.5) 万能ガン口径 4.0~5.5mm(0.3~0.5) | 5以上 |
| 3 | 中塗② (模様吹き) | ラフтон弾性ジャンボG | 1.0~1.3 | 清水 1~3 | タイルガン口径 6.5~8.0mm(0.2~0.4) 万能ガン口径 6.5~8.0mm(0.2~0.4) | 16以上 ※凸部処理は 1以内 |
| | 凸部処理 の場合 | — | — | — | カッターローラー | 16以上 |
| 4 | 上塗① | エコシリコン | 0.15~0.20 | 清水 5~15 | エアレス ウールローラー | 2以上 |
| 5 | 上塗② | エコシリコン | 0.15~0.20 | 清水 5~15 | エアレス ウールローラー | 最終 24以上 |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 11年~13年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフトンシリカジャンボ（上塗材：水性シリコンユニ）

■ 製品の特徴

コロイダルシリカ等のけい酸質結合材を主成分とする複層仕上塗材です。凹凸状模様その他、小柄模様、凸部処理模様も可能です。

上塗材は、アクリルシリコン樹脂を主成分とするつや有り塗料です。

主たる仕上の形状：凹凸状（小柄模様、凸部処理模様も可能）

色の種類：標準色 32 色、及び特注色

上塗材の特徴：臭いが少なく、引火性のない、環境配慮形塗料（低 VOC）で、高光沢の塗膜を形成します。

つや調整（7 分つや・5 分つや・3 分つや）が可能です。

■ 塗材の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|-------------|----|----------------------------|---------|-------|
| ラフトンシリカジャンボ | 水系 | JIS A 6909 ²⁰⁰³ | 複層塗材 Si | けい酸質系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品（塗料）名 | 荷姿 | 色調 | 主成分 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|-------------|-------------|-----------------|----------|----|------------------|----------|
| スズカプラサフ | 20kg | （白） | アクリル | 水系 | — | 非危険物 |
| ラフトンシリカジャンボ | 20kg | — | けい酸質 | 水系 | — | 非危険物 |
| 水性シリコンユニ | 16kg 3kg | 標準色 32 色 特注色 | アクリルシリコン | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品（塗料）名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具（圧力 Mpa） | 工程間隔（時間）23℃ | |
|----|----------|-----------------------|-----------|--------------|-----------------------------------------------------------|---------------------|
| 1 | 下地処理 | スズカプラサフ | 0.6～0.8 | 清水 5～15 | リシガン口径 4mm (0.3～0.6) ウールローラー・左官ブラシ | 3以上 |
| 2 | 中塗（模様吹き） | ラフトンシリカジャンボ | 1.4～1.6 | 清水 0～3 | タイルガン口径 6.5～8.0mm (0.3～0.6) 万能ガン口径 6.5～8.0mm (0.3～0.6) | 16以上 ※凸部処理は 1 以内 |
| | 凸部処理の場合 | — | — | — | カットローラー | 16以上 |
| 3 | 上塗① | 水性シリコンユニ | 0.15～0.20 | 清水 5～15 | エアレス ウールローラー | 3以上 |
| 4 | 上塗② | 水性シリコンユニ | 0.15～0.20 | 清水 5～15 | エアレス ウールローラー | 最終 24以上 |

注）ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗（下地調整）工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 10 年～15 年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること（ブリード現象）があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

キクスイ 弾性リシン

■ 製品の特徴

砂壁状の外観により落ち着きがあり、カラーバリエーションが豊富な仕上げ材となります。

主たる仕上の形状:砂壁状

色の種類:標準色 キクスイ1200カベカラー色(注意:濃色、有機色の場合は限界色となる場合がございます)

上塗材の特徴:微弾性ですので下地へヘアークラックの追従性があり、雨水の侵入を防ぎます。

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|-------|----|----------------------------|------------|-------|
| 弾性リシン | 水系 | JIS A 6909 ²⁰¹⁰ | 可とう形外装薄塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|----------|------|------------------|----|------------------|----------|
| キクスイファンデ | 20kg | ホワイト・クリーム | 水系 | — | 非危険物 |
| 弾性リシン | 20kg | 標準色 1200カベカラー | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具 | 工程間隔(時間)20℃ | |
|----|---------|-----------------------|---------|----------|------------------------------------|------------|
| 1 | 下地処理 | キクスイファンデ | 0.8~1.0 | 清水 2~3 | リシンガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa | 工程内 5以上 |
| 2 | 中塗 | 弾性リシン | 1.2~1.4 | 清水 0~0.8 | リシンガン 口径:5~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa | 工程内 3以上 |
| 3 | 上塗 | | | | | |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する為、左官刷毛・ウールローラー等にてしごき押さえを行ってください。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね10年~15年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色すること(ブリード現象)があります。可塑剤のノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

菊水化学工業株式会社 建材塗料事業部(抜粋)

札幌営業所 011(787)5111

東京支店 03(3981)2500

仙台支店 022(288)3301

名古屋支店 052(709)6511

金沢営業所 076(248)7844

関西支店 074(877)2280

岡山営業所 086(296)4601

高松営業所 087(851)6933

福岡支店 092(935)4610

- 本仕様書は、旭化成建材(株)の依頼により菊水化学工業(株)で作成したALC向け仕様書です。
- お問い合わせ等は菊水化学工業(株)の各窓口までお願いします。

キクスイ グラストSi

■ 製品の特徴

石材調の外観により高級感があり、落ち着きのある外観を兼ね備えた仕上げ材となります。

主たる仕上の形状:砂壁状

色の種類:標準色 53色 他調色可 (注意:標準色以外の場合は限界色となる場合がございます)

上塗材の特徴:高い耐候性を有し、防藻、防カビ剤を配合しており、長期にわたり美観を保ちます。

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|--------|----|----------------------------|--------|-----------|
| グラストSi | 水系 | JIS A 6909 ²⁰¹⁰ | 外装薄塗材E | アクリルシリコン系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|----------|------|------------|----|------------------|----------|
| キクスイファンデ | 20kg | ホワイト・クリーム | 水系 | — | 非危険物 |
| グラストSi | 20kg | 標準色 53色 | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具 | 工程間隔(時間)20°C |
|-----------|----------|-----------------------|------------|---------------------------------------|--------------|
| 1 下地処理 | キクスイファンデ | 0.8~1.0 | 清水 2~3 | リシンガン 口径: 4~6 mm 吹圧: 0.5~0.6MPa | 工程内 5以上 |
| 2 中塗 | グラストSi | 1.5~2.8 | 清水 0.8~1.0 | リシンガン 口径: 6~8mm 吹圧: 0.5~0.6MPa | 工程内 2以上 |
| 3 上塗 | | | | | |

注) ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する為、左官刷毛・ウールローラー等にてしごき押さえを行ってください。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- ・塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね10年~15年を目安としてください。
- ・外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- ・シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色すること(ブリード現象)があります。可塑剤のノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- ・塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

キクスイ クイックドライR

■ 製品の特徴

特殊アクリル樹脂エマルジョンの使用により、初期降雨性に優れた塗膜を形成し、しかも汚れに強く優雅な光沢を長期間保ちます。豊富なカラーバリエーションにより、多彩な仕上げが可能で、耐候性にも優れており長期にわたって建物の美観を保護します。

主たる仕上の形状:ゆず肌状

色の種類:標準色 キクスイ1200カベカラー色(注意:濃色、有機色の場合は限界色となる場合がございます)

上塗材の特徴:弾性性能、低汚染性能、透湿性能、防藻防カビ性能等多機能な特徴を持ちます。

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|----------|----|--------------------------------|-------------|-------|
| クイックドライR | 水系 | JIS A 6909 ²⁰¹⁰ に準拠 | 水系ワンコート仕上げ材 | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|----------|-------|-----------|----|------------------|----------|
| ソフトリカバリー | 16 kg | 白 | 水系 | — | 非危険物 |
| クイックドライR | 16 kg | 1200カベカラー | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具 | 工程間隔(時間)20°C |
|--------|----------|-----------------------|------------|-------------|--------------|
| 1 下地処理 | ソフトリカバリー | 0.5~0.6 | 清水 0.3~0.6 | ウールローラー(中毛) | 工程内5以上 |
| 2 中塗 | クイックドライR | 0.3~0.4 | 清水 0.3~0.6 | ウールローラー(中毛) | 工程内4以上 |
| 3 上塗 | クイックドライR | 0.7~0.8 | 清水 0~0.3 | 多孔質ローラー | — |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する為、左官刷毛・ウールローラー等にてしごき押さえを行ってください。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

耐久性、維持管理、注意点など

- ・塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね10年~15年を目安としてください。
- ・外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- ・シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色すること(ブリード現象)があります。可塑剤のノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- ・塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

菊水化学工業株式会社 建材塗料事業部(抜粋)

札幌営業所 011(787)5111

東京支店 03(3981)2500

仙台支店 022(288)3301

名古屋支店 052(709)6511

金沢営業所 076(248)7844

関西支店 074(877)2280

岡山営業所 086(296)4601

高松営業所 087(851)6933

福岡支店 092(935)4610

- ・本仕様書は、旭化成建材(株)の依頼により菊水化学工業(株)で作成したALC向け仕様書です。
- ・詳細につきましては、菊水化学工業(株)の各窓口までお問い合わせください。

キクスイタイルエマ・ルナ

■ 製品の特徴

凹凸状の外観で、多彩なカラーバリエーションが可能な仕上げ材となります。

主たる仕上の形状:凹凸状

色の種類:標準色 キクスイ1200カベカラー色(注意:濃色、有機色の場合は限界色となる場合がございます)

上塗材の特徴:色が豊富で、艶のある仕上げ材です。

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|--------------|----|----------------------------|-------|-------|
| キクスイタイルエマ・ルナ | 水系 | JIS A 6909 ²⁰¹⁰ | 複層塗材E | アクリル系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|-------------------|----------------|------------------|----|------------------|----------|
| キクスイファンデ | 20kg | ホワイト | 水系 | — | 非危険物 |
| キクスイ タイル・エマ・ルナ | 20kg | ホワイト | 水系 | — | 非危険物 |
| ビュートップシリコン | 16kg 又は 4kg | 標準色 1200カベカラー | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具 | 工程間隔 (時間)20°C |
|----|----------|------------------|-----------------------|------------|----------------------------------|------------------|
| 1 | 下地 処理 | キクスイファンデ | 0.8~1.0 | 清水 2~3 | リシガン 口径: 4~6mm 吹圧: 0.5~0.6MPa | 工程内 5以上 |
| 2 | 中塗 | キクスイ タイルエマ・ルナ | 1.3~1.7 | 清水 0~0.4 | タイルガン口径 6~8mm(0.2~0.3) | 24以上 |
| 3 | 上塗 | ビュートップシリコン | 0.125~0.18 | 清水 0.8~1.6 | エアレススプレー ウールローラー等 | 工程内 5以上 |
| 4 | 上塗 | ビュートップシリコン | 0.125~0.18 | 清水 0.8~1.6 | エアレススプレー ウールローラー等 | — |

注) ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する為、左官刷毛・ウールローラー等にてしごき押さえを行ってください。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

耐久性、維持管理、注意点など

- ・塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね10年~15年を目安としてください。
- ・外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- ・シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色すること(ブリード現象)があります。可塑剤のノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- ・塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

菊水化学工業株式会社 建材塗料事業部(抜粋)

札幌営業所 011(787)5111

東京支店 03(3981)2500

仙台支店 022(288)3301

名古屋支店 052(709)6511

金沢営業所 076(248)7844

関西支店 074(877)2280

岡山営業所 086(296)4601

高松営業所 087(851)6933

福岡支店 092(935)4610

- ・本仕様書は、旭化成建材(株)の依頼により菊水化学工業(株)で作成したALC向け仕様書です。
- ・詳細につきましては、菊水化学工業(株)の各窓口までお問い合わせください。

キクスイ BeニューストーンSi

■ 製品の特徴

石材調の外観により高級感があり、立体感のあるソフトな風合いを持つ外観を兼ね備えた仕上げ材となります。

主たる仕上の形状:砂壁状

色の種類:標準色 16色 他調色可 (注意:標準色以外の場合は限界色となる場合がございます)

上塗材の特徴:高い耐候性を有し、防藻、防カビ剤を配合しており、また微弾性性能有し長期にわたり美観を保ちます。

■ 塗料の分類

| 商品名 | 系 | 運用JISと分類 | | 主成分 |
|-------------|----|----------------------------|------------|-----------|
| BeニューストーンSi | 水系 | JIS A 6909 ²⁰¹⁰ | 可とう形外装薄塗材E | アクリルシリコン系 |

■ 塗料の仕様・規格

| 製品(塗料)名 | 荷姿 | 色調 | 系 | 労働安全衛生法による表示義務物質 | 消防法による分類 |
|-------------|------|------------|----|------------------|----------|
| キクスイファンデ | 20kg | ホワイト・クリーム | 水系 | — | 非危険物 |
| BeニューストーンSi | 20kg | 標準色 16色 | 水系 | — | 非危険物 |

■ 標準工程表

| 工程 | 製品(塗料)名 | 所要量 kg/m ² | 希釈量% | 塗装器具 | 工程間隔(時間)20℃ |
|-----------|----------------|-----------------------|------------|---------------------------------------|-------------|
| 1 下地処理 | キクスイファンデ | 0.8~1.0 | 清水 2~3 | リシンガン 口径: 4~6 mm 吹圧: 0.5~0.6MPa | 工程内 5以上 |
| 2 中塗 | BeニューストーンSi下塗り | 1.5~1.7 | 清水 1.6~2.0 | リシンガン 口径: 5~6mm 吹圧: 0.5~0.6MPa | 工程内 16以上 |
| 3 上塗 | BeニューストーンSi上塗り | 1.5~1.7 | 清水 1.6~2.0 | リシンガン 口径: 5~6mm 吹圧: 0.5~0.6MPa | |

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する為、左官刷毛・ワールローラー等にてしごき押さえを行ってください。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- ・塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね10年~15年を目安としてください。
- ・外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- ・シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色すること(ブリード現象)があります。可塑剤のノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- ・塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

菊水化学工業株式会社 建材塗料事業部(抜粋)

札幌営業所 011(787)5111

東京支店 03(3981)2500

仙台支店 022(288)3301

名古屋支店 052(709)6511

金沢営業所 076(248)7844

関西支店 074(877)2280

岡山営業所 086(296)4601

高松営業所 087(851)6933

福岡支店 092(935)4610

- ・本仕様書は、旭化成建材(株)の依頼により菊水化学工業(株)で作成したALC向け仕様書です。
- ・詳細につきましては、菊水化学工業(株)の各窓口までお問い合わせください。